

平成 18 年度第 2 回東京都工事成績評定苦情審査委員会議事概要

1 日時 平成 19 年 1 月 17 日(木) 14 時から 16 時まで

2 場所 東京都庁第一本庁舎北塔 42 階 D 会議室

3 出席者氏名

委員長 藤谷 護人 (弁護士法人エルティ総合法律事務所所長、弁護士)
委員 深尾 精一 (首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授)
委員 青木 治道 (財東京都防災・建築まちづくりセンター理事長)
委員 國島 正彦 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)
委員 杉浦 浩 (㈱セントラルプラザ代表取締役社長)

4 議 事

- (1) 委員の辞職及び新委員の就任について
- (2) 第 1 回委員会の報告事項について
- (3) 報告事項
 - ① 各局等工事成績評定苦情審査委員会の設置及び苦情の状況について
 - ② 平成 17 年度東京都工事発注主要局の工事成績評定結果について
 - ③ 工事成績評定の事例紹介について
 - ④ 国土交通省官庁営繕部工事成績評定標準化の動向について
- (4) その他報告事項

5 議事概要

- (1) 委員の辞職及び新委員の就任について
 - ・事務局より、(財)東京都道路整備保全公社東京都道路公社常務理事の山崎俊一委員が一身上の都合により辞職し、後任として、(株)セントラルプラザ代表取締役社長の杉浦浩氏が委員に就任した旨を報告し、了承された。
- (2) 第 1 回委員会の報告事項について
 - ・第 1 回東京都工事成績評定苦情審査委員会の議事概要(平成 18 年 6 月 5 日開催)を平成 18 年 7 月 14 日付けで、財務局建築保全部 HP に掲載した旨を報告し、了承された。
- (3) 報告事項
 - ① 各局等工事成績評定苦情審査委員会の設置及び苦情の状況について
 - ・事務局より、各局等における工事成績評定苦情審査委員会の設置状況及び平成 18 年 4 月 1 日以降、工事成績評定結果に関する苦情申立ては発生していないことを報告した。

- ② 平成 17 年度東京都工事発注主要局の工事成績評価結果について
- ・事務局より、平成 17 年度の工事発注主要局の工事成績評価集計結果は、各工種（土木、建築、電気、機械）とも、平成 16 年度とほぼ同様の結果（平均点 65 点から 69 点程度）であったことを報告した。
 - ・委員より、平成 18 年 4 月に実施した工事成績評価の改正内容について、質問があった。
- ③ 工事成績評価の事例紹介について
- ・事務局より、工事成績評価の事例紹介として、平成 17 年度に行われた「道路改修工事及び電線共同溝設置工事」の工事成績評価結果について、説明した。
 - ・委員より、成績評価の記録状況、監督員と検査員の配点比率、現場の状況等について、質問があった。
- ④ 国土交通省官庁営繕部工事成績評価標準化の動向について
- ・事務局より、国土交通省官庁営繕部による工事成績評価標準化の作業状況を説明した上で、東京都としては、国土交通省の動向を視野に入れながら、現行の工事成績評価を引き続き使用していきたいとの考え方を説明した。
 - ・委員より以下の意見があった。
 - ・現行の工事成績評価を当面使用することについては、現状では妥当と考える。国による工事成績評価の標準化の動向を見極めながら、工事成績評価の改良を引き続き検討して頂きたい。
 - ・東京都各区市の工事成績評価の状況等についても、整理して頂きたい。
 - ・各監督員により工事成績評価の評価に大きな違いが出ないように、研修の実施や基準の整備が求められる。
- (4) 報告事項
- ・事務局より、今回の課題を整理した上で、適切な時期に次回委員会を開催したい旨を説明し、委員会の了承を得た。

以上